

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日:令和3年 2月 4日

事業所名:りのきっず

サービス種類:(例:児童発達支援・放課後等デイサービス)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	法令に遵守したスペースを確保しています。	はい・・・96% わからない・・・4%	スペースを確保し、個別など集中しやすい空間をつくり、安全に配慮しながら活動できるよう目指します。
	2 職員の適切な配置	法令に遵守した人数を配置しています。	はい・・・72% どちらともいえない・・・4% わからない・・・24%	今後も引き続き必要人員が確保できるようにしていきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	情報伝達等は、口頭や、ホワイトボードを活用し一日の流れや、時計に活動カードを張るなど、視覚的にもわかりやすくしています。	はい・・・84% どちらともいえない・・・4% わからない・・・12%	今後も、安全に配慮しながら、視覚などわかりやすい伝え方を心がけていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	児童通所時前、後に清掃・消毒をしています。温度調節や換気に気をつけています。	はい・・・84% どちらともいえない・・・8% わからない・・・8%	今後も、室内換気。温度など気をつけながら活動していきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日の職員全体ミーティングを実施しています。出勤していない職員には日誌を見てもらっています。伝達事項など、ホワイトボードを活用しています。		利用児童の個別支援の確認等職員と連携できるようミーティングを引き続き実施していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	定期的に外部による監査をして頂いています。		引き続き、継続していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	定期的に施設内研修を実施しています。		引き続き、定期的に研修を行い情報共有し、スキルアップを目指していきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	モニタリング、会議等面談で聞き取りをし、個別計画書をつくっています。今年は書面で聞き取りをしているケースが多いです。	はい・・・96% どちらともいえない・・・4%	今後もモニタリングを行い、確認などもしっかりしていきたいと思います。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別活動、集団活動を組み合わせて計画書を作成しています。		出来る限りステップを細かくわかりやすくしていこうと思います。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	計画書には、目標と内容を設定しています。	はい・・・96% どちらともいえない・・・4%	出来る限りステップを細かくわかりやすくしていこうと思います。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供 (続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別計画書に基づいた支援を行い、毎日のミーティングでの個別支援の確認などしています。	はい・・・88% どちらともいえない・・・4% わからない・・・8%	引き続き、個別、集団支援等職員んで確認しながら進めていきます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	ミーティングで話し合い、決めています。		今後も職員で、立案しミーティングで話し合い決めていきます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	通常日は、個別、運動、製作などしています。長期休暇では、外部の方に来ていただいたり、外出活動をしていましたが、コロナの影響で今年は施設内で楽しめるプログラムをしました。		今後も、長期休暇など、時間的に困難な活動や課題を行っていきます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	個別、集団活動は、週単位、月単位で話し合っています。	はい・・・88% どちらともいえない・・・4% わからない・・・8%	引き続き、職員で立案し、話し合い決めていきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援前ミーティングやホワイトボードでの役割確認、個別指導などは担当が支援の確認などしています。		引き続き、継続していきます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	職員間で確認、業務日誌に記載し、次日全体ミーティングで報告しています。		引き続き、継続していきます。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	当日の日誌記入、個々の支援を記載し、情報共有しています。		引き続き、継続していきます。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的モニタリングを行っています。		引き続き、継続していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達管理責任者が参加し、全体ミーティングで報告をしています。		引き続き、継続していきます。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	医療的ケアが必要な児童の利用はありません。協力医療機関はあり、契約時に説明しています。		引き続き、継続していきます。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	医療的ケアが必要な児童の利用はありません。利用児童の主治医やかかりつけの病院は、契約時に確認しています。		引き続き、継続していきます。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	担当者会議にて、他事業所との情報共有を行っています。必要に応じて学校との情報共有を行っています。		引き続き、他事業所と連携して、支援を行っていきます。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	個別支援計画・評価表・日々の活動記録がありますので、必要に応じて情報提供が出来ます。		引き続き、継続していきます。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	研修に参加しています。今年は、コロナの影響もあり参加していません。		状況が変わり次第、参加していく予定です。
	7	児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	実施していません。	はい・・・28% どちらともいえない・・・24% いいえ・・・8% わからない・・・40%	現状、難しいと思いますが、機会があれば参加できるように検討していきます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	外部の方に来ていただいて、交流をしています。今年は、実施できていません。		引き続き、状況を見て検討していきます。
	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	体験時、契約時、説明をしています。質問があった場合は、その都度、説明をしています。	はい・・・92% どちらともいえない・・・8%	引き続き、説明をしていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責任・連携支援	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個人懇談時説明しています。	はい・・・92% どちらともいえない・・・8%	しっかり伝えられるよう、説明していきます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	懇談時に受けた質問や相談など、話し合ったり、助言しています。積極的なペアレント・トレーニングは行っていません。	はい・・・36% どちらともいえない・・・28% いいえ・・・4% わからない・・・32%	今後も保護者様と一緒に考えたり、交流の場の提供など行っていきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	当日の様子など連絡帳に記載しています。送迎時にも直接保護者様に報告したり様子を聞いたり共通理解に努めています。	はい・・・92% どちらともいえない・・・4% わからない・・・4%	引き続き、継続していきます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談していただいたことに、ともに考え、相談専門員への相談、他機関への紹介を行っています。	はい・・・80% どちらともいえない・・・20%	引き続き、継続していきます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	実施していません。	はい・・・12% どちらともいえない・・・24% いいえ・・・20% わからない・・・44%	実施できる状況になりましたら、開催を検討していきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	契約時に苦情窓口の説明を行っています。苦情があった場合は確認し、保護者様に報告しています。	はい・・・54% どちらともいえない・・・16% わからない・・・28%	基本的には、管理者が対応しております。引き続きご理解いただけるよう説明していきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	口頭や、連絡帳、お手紙でのお知らせや、子どもとのやりとりは、視覚支援などしています。	はい・・・88% どちらともいえない・・・8% わからない・・・4%	引き続き、継続していきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	年に4回新聞を発行しています。行事や活動の様子などお知らせしています。	はい・・・64% どちらともいえない・・・8% わからない・・・28%	引き続き、継続していきます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報等の取扱いについては、個人ファイルなど他者の目に触れないよう施錠するなど対応しています。	はい・・・96% わからない・・・4%	引き続き、継続していきます。
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	契約時に説明を行っています。事業所内にも掲示しています。	はい・・・64% どちらともいえない・・・12% いいえ・・・4% わからない・・・20%	引き続き、継続していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に1度避難訓練を実施しています。	はい・・・40% どちらともいえない・・・20% わからない・・・40%	引き続き、継続していきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	施設内研修や外部研修など行っています。		引き続き、継続していきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	施設内でやむを得ず身体拘束が必要だった場合、保護者の方に説明を行っています。		引き続き、説明をしっかりとっていきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時にアレルギーなど聞き取りをして全職員に通達しています。		引き続き、継続していきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	報告を受けて、ヒヤリハットを作成していません。全体会議で対策など話合っています。全員閲覧してもらっています。		引き続き、継続していきます。